

NO. 202

令和6年 (2024年) 2月1日

みえ県議会だより



宮リバー度会パークの河津桜（度会町）

発行／三重県議会 編集／三重県議会広聴広報会議

「みえ県議会だより」に関するご意見・ご感想をお寄せください。

〒514-8570 津市広明町13 ☎059(224)2877

FAX 059(229)1931 ✉ gikaik@pref.mie.lg.jp

URL https://www.pref.mie.lg.jp/KENGIKAI/

URL http://www.gijiroku.jp/mie/ (スマホ版)

URL https://www.facebook.com/miepref.gikai (Facebook) ▲議会ホームページ ▲スマホ版議会だより ▲議会Facebookページ



～令和5年度補正予算などについて議論～

令和5年第2回三重県議会定例会 11月定例会議

エネルギー価格・食料品等の物価高騰の影響を受けている生活者や、医療・介護施設、中小企業などの事業者に対する支援を引き続き実施するための補正予算などを審議・可決しました。

本号の主な内容

- 1面 審議結果、子どもに関する政策討論会議 知事への申し入れ、再生可能エネルギーに関する検討会で検討を進めています
- 2～3面 一般質問、用語解説、2023年「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」発表
- 4面 「議員勉強会」開催、採決を分かりやすく！電子採決を導入します、全国都道府県議会議長会での活動、若者たちと意見交換しました、議会改革の取り組みが評価されました、主な開催実績

審議結果

可決した議員提出議案

- 三重県議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例案
- 三重県議会委員会条例の一部を改正する条例案
- ほか 1件

可決した議案

- 令和5年度三重県一般会計補正予算(第4号)
- ほか 26件

条例

- 三重県行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部を改正する条例案
- ほか 7件

その他議案

- 当せん金付証券の発売についてほか 18件

認定した一般会計・特別会計決算

- 令和4年度三重県一般会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県債管理特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県地方独立行政法人三重県立総合医療センター資金貸付特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県母子及び父子並びに寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県子ども心身発達医療センター事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県就農施設等資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県中小企業者等支援資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
- 令和4年度三重県港湾整備事業特別会計歳入歳出決算

審議結果

採択した請願

- 「再審法改正を求める意見書」提出について
- 私学助成について
- 持続可能な牡蠣養殖の実現に向けた支援を求めることについて
- 医療機関等の看護職員の賃上げを可能とする財政支援について
- 子どもの最善の利益の実現に資する保育制度の改善について

不採択とした請願

- 介護保険利用料の2割負担の対象拡大に反対することについて

可決した決議案

- 北朝鮮による弾道ミサイル発射等に抗議する決議案

可決した意見書案

- 医療機関等の看護職員の賃金引上げを可能とする財政支援等を求める意見書案
- 介護保険利用料の2割負担の対象者を安易に拡大しないよう求める意見書案
- 私学助成の充実を求める意見書案
- 子どもの最善の利益の実現に資する保育制度の改善を求める意見書案
- 刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書案
- 持続可能な牡蠣養殖の実現に向けた支援を求める意見書案
- パレスチナ自治区ガザ地区における早期の平和構築を求める意見書案
- 悪質なホストクラブ等の被害防止対策の強化及び徹底を求める意見書案
- 食品ロスの削減の更なる推進を求める意見書案

否決した意見書案

- 米軍CV-22オスプレイの墜落事故に関する意見書案

議員別の賛否等の状況 (PDFファイル)



11月採決分



12月採決分

再生可能エネルギーに関する検討会で検討を進めています

再生可能エネルギーの現状と課題について実態を把握し、県民の目線に立った課題解決を図るため、調査および検討を行っています。

執行部聴取【9月22日】

県の取り組みや関係する手続きについて幅広く聴取しました。

- 政策企画部
- 雇用経済部
- 環境生活部
- 農林水産部



銚子市沖における取り組みを調査

有識者意見聴取【10月18日】【11月28日】【12月1日】【12月19日】

現状、課題、今後取り組むべき方向性について意見交換を行いました。

- 公益財団法人日本野鳥の会 自然保護室 主任研究員 浦達也 氏
- 特定非営利活動法人防災推進機構 理事長 鈴木猛康 氏
- 弘前大学 地域戦略研究所 特任教授 桐原慎二 氏
- 三重大学 名誉教授 高山進 氏
- 横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 教授 板垣勝彦 氏
- 東京大学 名誉教授 荒川忠一 氏

県外調査【11月6日～8日】

他県における再生可能エネルギーの適正な導入を目指す条例、洋上風力発電事業と地域共生について意見交換を行いました。

- 山梨県庁
- 千葉銚子協同事業オフィスアウトドサービス株式会社
- 宮城県議会

子どもに関する政策討論会議 知事への申し入れ

12月6日、子どもに関する政策討論会議の座長である中森議長および副座長である杉本副議長から知事に対し、令和6年度に向けて早期に対応すべき事項について、次のとおり申し入れを行いました。

1 不登校状態にある子どもたちに対する支援の充実

不登校状態にある子どもたちに対して、多様な学びの場を保障するため、必要な情報を提供するとともに、フリースクール等で学ぶ子どもたちへの支援の充実その他の必要な施策を講じること。また、スクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーの配置拡充、校内教育支援センターの設置をはじめとする不登校支援に取り組むこと。

2 学校および地域における体験活動の機会の充実

学校および地域において、体験活動の機会の更なる充実を図るとともに、全ての子どもたちにその機会が提供できるよう、必要な施策を講じること。特に、貧困世帯に対しては周知や参加方法について配慮すること。

3 学習支援の充実

貧困世帯の子どもたちの学習の機会を十分に確保するため、市町と連携しながら、学習支援の充実を図るとともに、家庭への経済的負担の軽減など放課後児童クラブに通うことを可能とするための支援を行うこと。



一般質問

文中の傍線部分については、3ページに用語解説を掲載しています

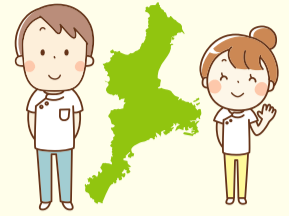
人口減少対策について

倉本 崇弘 議員
(草莽)
桑名市・桑名郡選出



問 県境を接する地域と比べて看護職員の県外への流出が特に著しくなっています。人口減少対策の観点からも、県外に流出する人材をしっかりと引き留めることができるかが課題であり、給与や施設整備などを含む看護職の勤務環境の改善が重要だと考えます。看護職の人材流出の抑制について、県の考えを伺います。

答 県内医療機関に就業後も県内での就業が継続されるよう、地域医療介護総合確保基金事業を活用した院内保育所の運営支援などを通じて、看護職員が安心して働ける環境の整備に取り組んでいます。今後は、施設整備に使えるメニューを具体的に示すとともに、地域ごとの課題にも目を向けて、県内定着に向けた取り組みを検討します。



▲一般質問 (倉本崇弘 議員)

「みえの出産祝い支援事業」の是非について

吉田 紋華 議員
(日本共産党)
津市選出



問 官製婚活である「みえの出産祝い支援事業」について、若者や現役世代の方に意見を聞いたところ、この事業を求める声はありませんでした。県が積極的に行うこの事業の広報は、結婚や出産への圧力となり「こんな地方から出ていきたい」という思いを増長させると思います。この官製婚活を続けていくことが適切なのか、知事の考えを伺います。

答 令和5年のみえ県民1万人アンケートでは、未婚の方のうち半数以上が「いずれ結婚するつもり」と回答し、現在結婚していない理由の1位は「出会いの機会がない」でした。結婚を希望する方に出会いの機会を提供することは行政の重要な役割だと思いますので、今後も、人権やプライバシー等に十分配慮しながら進めていきたいと考えています。



▲一般質問 (吉田紋華 議員)

子どもに寄り添う三重の教育を目指して

田中 智也 議員
(新政みえ)
四日市市選出



問 県は、令和5年度は200名以上の学習指導員を県内市町に配置しています。この指導員について学校の先生からは「非常に助かっており、特に小学校低学年の普通学級で個別に対応が必要な子どもの数が増える中で、子どもに向き合う時間を確保できていく」という評価があります。県として、学習指導員の配置を強気に拡充していくことはできないでしょうか。

答 学習指導員の配置は、子どもに対するきめ細かな学習指導・支援のほか、教員の業務軽減や人材育成にもつながっています。令和6年度は、現在の配置の財源として国からの交付金が予算化されないため、現状の配置数を維持することは難しい状況ですが、可能な範囲の配置を継続できるよう努めます。



▲一般質問 (田中智也 議員)

水田農業の生産振興について

辻内 裕也 議員
(自由民主党)
桑名市・桑名郡選出



問 米は、国内で100%自給ができる可能性があります。唯一の穀物であり、米をしっかりと生産することが食の安定的な確保や農業の持続性につながると思います。水田作経営の農業所得が相対的に低いことが喫緊の課題とされているなか、農家の所得の確保に向けた水田農業の生産振興について、県の考えをお聞かせください。



収穫時期の水田

答 人口減少や食の多様化により全国的に米の消費が減少していることから、県では、米の消費動向をふまえた生産と、主食用米から麦・大豆等への作付転換などを進めています。関係者と連携し、これらの取り組みを着実に進めることで、水田農業の生産振興を図り、農家の所得確保につなげていきます。



▲一般質問 (辻内裕也 議員)

中小企業・小規模企業への支援について

川口 円 議員
(新政みえ)
津市選出



問 ②ゼロゼロ融資の返済が本格化する中、エネルギー価格や物価の高騰、深刻な人手不足など、中小企業・小規模企業は厳しい状況にあります。県は補正予算で保証料無料の融資枠を追加するなど事業者の資金繰りを支援していますが、借り換えが難しい事業者もいます。借り換えは難しいが経営改善の余地はある事業者に向けた県の支援についてお聞かせください。

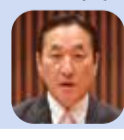
答 長期化する物価高の影響により収益力が低下し、借り換えなど新たな融資を受けることが難しくなっている企業には、県信用保証協会に配置したコーデイネーターが経営改善の取り組みを伴った支援を行っています。今後も企業の収益力向上に取り組むなど、中小企業・小規模企業の事業継続を後押ししてまいります。



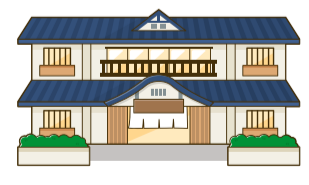
▲一般質問 (川口 円 議員)

持続可能な観光地づくりと観光政策

中嶋 年規 議員
(自由民主党)
志摩市選出



問 全国で3都府県と6市町が法定外目的税である宿泊税を導入し、それを財源として旅行者の受入環境の充実や観光資源の魅力向上などのさまざまな事業を実施しています。地域社会・経済に好循環を生む持続可能な観光地づくりに積極的に取り組んでいくために、三重県においても宿泊税の導入を検討してはいかがでしょうか。知事の所見を伺います。



答 観光の振興のためには、宿泊施設や観光地までの交通の整備、外国語に対応した情報提供など、受入環境の整備を行う必要があります。そのための財源として宿泊税は選択肢のひとつとしてあり得ると考えています。関係者の意見を丁寧に聞き取りながら、財源の確保の形を勘案してまいります。



▲一般質問 (中嶋年規 議員)

獣害対策の現状と課題について

伊藤 雅慶 議員
(新政みえ)
三重郡選出



問 獣害被害から県民の生命と財産を守るために、さらなる対策の強化が必要です。農林水産業被害への対策を中心に置きながら、人と動物がすみ分けられる「ゾーニング」をさらに推進するべきではないでしょうか。県庁内部局間連携を進めるとともに、市町や関係団体、地域住民との協働を図ってほしいと思います。知事の考えをお聞かせください。

答 人口減少に伴う人の生活圏の縮小などにより、野生動物の生息場所が広がってきています。動物のすみかとなる空き家の対策や河川内の雑草や雑木の処理など、各部局が行う取り組みを連携して進めるために、危機管理統括監が束ねる会議を設ける必要があると考えています。今後は、関係部が連携して情報共有と対策にあたる予定でまいります。



▲一般質問 (伊藤雅慶 議員)

文中の傍線部分については、3ページに用語解説を掲載しています

コンビナート防災について

石田 成生 議員
(自由民主党 / 四日市市選出)



問

四日市コンビナートに隣接する居住地域の住民が、津波でタンクなどの危険物が流れてこないか不安を募らせる中、本年7月に「四日市港の海岸整備を進める会」が立ち上げられ、11月には国に対し要望活動が行われるなど、海岸保全施設



の整備が大きな局面を迎えています。石油コンビナートにおける危険物の流出対策についての県の考えをお聞かせください。

答

「三重県石油コンビナート等防災計画」では、タンク等の流出防止措置をとることを事業者に求めており、事業者はフェンスの設置などの対策をとったうえで、災害を想定した訓練も実施しています。地震・津波発生時におけるコンビナート区域外への影響が最小限になるよう、事業者等と連携しながら対策に取り組んでいきます。

その他の質問事項

- ピロリ菌除菌費用を県費で補助することについて
- 三重県の人
- 減少対策
- について
- について



▲一般質問 (石田成生 議員)

地域公共交通の充実

荊原 広樹 議員
(新政みえ / 名張市選出)

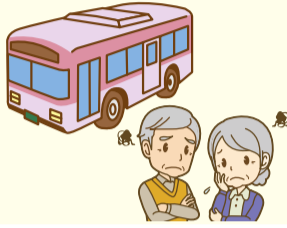


問

バス路線の維持が地方任せにされた結果、運行本数が減り、運転士も不足する事態となっています。④デマンド交通や乗合いタクシーなどがまだまだ浸透していない中、高齢化がさらに進んだ際に交通手段が確保できるのか危惧しています。地域における移動手段の確保に向けた県の考え方と、市町との連携による取り組みについて伺います。

答

県はバス路線の維持・確保に向けて、市町・国・バス事業者で構成するワーキンググループを県内の6地域に設置し検討を行うとともに、市町が実施する地域の座談会に参加して住民から直接意見を聞いています。今後も、地域住民の移動に関するニーズを丁寧に拾い上げ、地域の実情に応じた取り組みを市町とともに進めていきます。



その他の質問事項

- 国道368号の今後の見通し
- 大阪・関西万博を契機とした関西圏におけるプロモーション
- について
- について



▲一般質問 (荊原広樹 議員)

就学支援金制度について

服部 富男 議員
(自由民主党 / 三重郡選出)



問

都道府県の75%以上が国の就学支援金制度に独自の支援を上乘せしていますが、三重県は実施していません。子どもたちが家庭の経済状況によらず、公立・私立を問わずに希望する学校に行けるように、県独自の就学支援金制度を設けるべきではないでしょうか。教育の機会均等を保障することについて、知事の考えをお聞かせください。



答

県では今年度、みえ子ども・子育て応援総合補助金を創設して市町が実施する取り組みを支援するなど、子どもに関する施策を充実させるために取り組んでいます。さまざまなか所で私学に対する支援は必要だと考えていますので、来年度の予算編成における集中と選択のなかで、支援の形を考えていきます。

その他の質問事項

- ひきこもり支援について
- 北勢パイパス早期整備
- について
- について



▲一般質問 (服部富男 議員)

障がい者の親亡き後の問題の解消に向けた取り組みについて

喜田 健児 議員
(新政みえ / 松阪市選出)



問

重症心身障がい者が生きていくためには必要な障害福祉サービス等の整備は、電気や水道のようないんフラ整備と同様に考えるべきだと思います。高齢の親がいなくなると、障がい者が安心して地域で生活できるかどうかは、障がい者の保護者にとって深刻な課題です。「親亡き後」の問題の解消に向けた取り組みの現状について伺います。

答

県では、障がい者が「親亡き後」も、自ら選択したところで安心して暮らすことができるよう、地域での生活を支えるための重度障がい者向けのグループホームや通所施設の整備を進めています。今後も、保護者が抱く将来への不安を解消できるよう、市町とともに、地域生活の支援体制の一層の充実に取り組んでいます。



その他の質問事項

- オーガニック給食の推進について
- 有機農業の出口戦略としての学校給食
- 教員の欠員、完全代替補充に向けて
- について
- について



▲一般質問 (喜田健児 議員)

2023年「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」発表

三重県議会では、議会活動について広く関心を持っていただけるよう、昨年末、県民の皆さんや県議会議員からの投票により、2023年の「三重県議会の活動ベスト10」の選定を行いました。今回選定された取り組みをご紹介します。(各項目の詳細は、県議会ホームページでご覧いただけます。)



開かれた議会運営の実現

- 県民の皆さんの意見を国会や内閣総理大臣、知事等に届けています《請願18件、要望23件を受け付け》
- より分かりやすい議会情報の提供のため、ハード・ソフトの両面で改善に取り組んでいます《議事堂の設備の改修、議会広報紙の改善など》
- 次代を担う若者たちの参画に取り組んでいます《「みえ県議会出前講座」、「みえ現場 de 県議会」など》

独自の政策提言と政策立案の強化

- 県内の食料自給率の向上に向けて議論を開始しました《食料自給総合対策調査特別委員会を設置》
- 子どもに一層寄り添った政策の立案に取り組んでいます《子どもに関する政策討論会を設置》
- 再生可能エネルギーの導入に関する課題を、県民目線に立って解決するため議論を開始しました《再生可能エネルギーに関する検討会を設置》

住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進

- 物価高騰等に対する支援を1日でも早くお届けできるよう取り組みました《「審議の前倒し」、「補正予算の早期提出の必要性を指摘」》
- 子どもや障がい者への虐待を許さないために全力で取り組んでいます《連続して発生した虐待事案等を受けて》
- 県民生活の向上等に向けて、今後の県政運営に関する意見をとりまとめ、知事に申し入れました《関係部局の令和4年度の政策を評価し、今後の県政運営への意見を表明》



物価高騰等に関する補正予算可決

その他

- 地方分権の推進に資する人材の育成等のためにインターンシップ実習生を受け入れました《三重県議会の各種取組も発信》

用語解説

1 学習指導員

児童生徒の学習定着度に応じて、きめ細かな指導や少人数指導、学びを保障するための学校教育活動を支援する職員のことです。授業時以外に、放課後の学習指導や宿題の提出確認などを教員の代わりに行うことができ、教員の業務負担軽減につながるほか、指導員が元教員である場合には、授業で気づいたことを若手教員などへアドバイスをすることで人材育成につながります。

2 ゼロゼロ融資

新型コロナウイルス禍での経済対策として、売り上げが減った企業や個人事業者に対して、実質無利子・無担保で融資された制度のことです。

3 グリーフケア

大切な人との死別を経験し、悲嘆に暮れる人を、悲しみから立ち直れるように寄り添い、援助することです。

4 デマンド交通

路線バスのように運行ダイヤや運行ルートは決まっておらず、予約に応じて運行する時刻や経路が変わる交通方式のことです。

5 重症心身障がい者

重度の知的障がいと重度の肢体不自由を併せ持った人のことです。



採決を分かりやすく！電子採決を導入します

議会の意思を決定する「採決」は、主に起立により行ってきましたが、令和6年定例会から電子採決を導入します。

議員が議席に設置された賛成・反対のボタンを押すと、議場内の大型モニターに議員別の選択が色分けして表示され、賛成・反対の数とともに映し出されます。

これまでの起立採決と比べて、議員別の賛否が一目で分かるようになります。議場での傍聴やインターネット中継の視聴等で、議会の意思を決める大事な瞬間にご注目ください。



電子採決操作研修の様子

「議員勉強会」開催（テーマ：観光）

12月21日、株式会社三井不動産ホテルマネジメントの雀部優代表取締役社長を講師にお招きし、令和5年度第2回議員勉強会を開催しました。

三重県では、注力する取り組みの一つとして、三重の魅力を生かした観光振興を進めていることから、『「質が高く、持続可能な観光地づくり」への「王道」と「近道」～「総花・満点主義」VS「一点突破主義」～』と題して、お話しいただきました。

勉強会では、これからの観光戦略として、海外からの個人旅行者にターゲットを定め、誘致につなげるための予約チャンネルの拡大・充実を図ることや、個々の施設がターゲットに刺さる「ウリ」を探し磨くことなど、具体的な事例の紹介とともに、ご提案をいただきました。



議員勉強会の様子

若者たちと意見交換しました（第1回「みえ現場 de 県議会」）



若者の意見をたくさんお聴きしました

11月21日、令和5年度第1回「みえ現場 de 県議会」を、シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢で開催しました。

「みえ現場 de 県議会」は、県民の皆さんの多様な意見を県議会での議論に反映することを目的に、平成22年度から実施しています。

今回は「若者とこれからの地域づくり～聴かせてください！皆さんの声～」をテーマに、17歳から29歳までの県内在住の若い世代の方々22名に集まっていたいただき、5つのグループに分かれて三重県議会議員と意見交換を行いました。

参加者からは「メリットがないと動かない若者が多い。この先10年20年のビジョンなど、地域がいずれ盛り上がっていくというような未来に向けた話を学生に話したほうが、地元に残っていくと思う」、「公約などはスケールが大きいものが多くて、自分には関係ないと思ってしまうので小さなことでも吸い上げて議会でご提案いただける機会があるとよい」、など、さまざまな意見が出されました。

議会改革の取り組みが評価されました

「三重県議会 議会活動計画」の取り組みが、マニフェスト大賞の最優秀議会改革賞を受賞しました。議員任期4年間を通じたこの計画は3期目となるもので、前任期に策定した2期目の活動計画の検証と評価の方法の充実を図った上で、今任期の議会への提言として引き継ぎ、新たな計画として策定したものです。今後も、議会活動を一層充実させていきたいと考えています。（マニフェスト大賞は、地方自治体の議会、首長、市民等による、地域の民主主義向上に資する優れた取り組みを募集し、表彰するものです）



授賞式の様子

全国都道府県議会議長会での活動

①経済産業環境委員会の要請活動



11月22日、中森議長が所属する全国都道府県議会議長会の経済産業環境委員会の要請活動に参加しました。

当日は、岸田内閣総理大臣、伊藤環境大臣と面会を行い、地域経済の持続的な成長に向け、エネルギー価格・物価高騰対策や、国をあげての賃上げ対策、脱炭素社会の実現に向けた支援など、令和6年度政府予算編成に向け、喫緊の課題について要請を行いました。

要請内容について総理大臣と意見交換を行うなど、地方の声を直接届けることができました。

②第1回「多様な人材が輝く議会のための懇談会」

12月1日、杉本副議長が、第1回「多様な人材が輝く議会のための懇談会」に委員として出席しました。

当日は、女性や若者など多様な人材の議会への参画に向けた各県議会の取り組みや課題について活発な意見交換が行われました。

10月	11月	12月
30日 予算決算常任委員会 一般会計・各特別会計決算認定議案にかかる総括質疑	1日 教育警察常任委員会・分科会 所管事項の調査、議案の審査 他	4日 本会議 一般質問（4人） 予算決算常任委員会3分科会 議案の審査、所管事項の調査
31日 政策企画雇用経済観光常任委員会・分科会 所管事項の調査、議案の審査 他	15日 予算決算常任委員会 所管事項の調査、議案の審査 他	6日 本会議 一般質問（3人）、議案2件可決 予算決算常任委員会3分科会 議案の審査、所管事項の調査
	22日 本会議 認定議案12件認定、議案51件上程 他	7日 予算決算常任委員会 令和6年度当初予算要求状況について の調査
	28日 本会議 議案1件上程、議案1件上程 他	8日 予算決算常任委員会 令和6年度当初予算要求状況にか かる総括的質疑
	30日 本会議 一般質問（5人）、議案2件上程、決 議案1件上程・可決	11日、12日、13日、14日 各常任委員会・分科会 議案の審査、所管事項の調査 他
		15日 教育警察常任委員会 参考人からの意見聴取について 他
		19日 予算決算常任委員会 議案の審査、所管事項の調査 他
		21日 本会議 議案2件上程・3件可決、議案52 件可決、請願5件採択・1件不採択、 意見書案10件上程・9件可決・1件否 決

主な開催実績